



2024年11月14日

各 位

会 社 名 株式会社エルアイイーエイチ
(コード番号 5856 東証スタンダード市場)
代表者名 代表取締役社長 下岡 寛
問合せ先 経理部長 山口 和也
(TEL. 03-6458-6913)

(開示事項の経過) 子会社株式の譲渡に伴う特別利益の計上額の確定及び特別損失計上に関するお知らせ

当社は、2025年3月期中間連結会計期間(2024年4月1日～2024年9月30日)において、特別利益(関係会社株式売却益)の計上額を確定するとともに、特別損失を計上いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 子会社株式の譲渡に伴う特別利益の計上額の確定について

(1) 関係会社株式売却益の計上について

当社は、2024年5月13日付「子会社の設立、連結子会社間の会社分割並びに子会社の株式譲渡に関するお知らせ」において公表いたしました通り、株式会社ボン・サンテを2024年7月1日付にて譲渡予定であることを開示しておりましたが、その収支の影響は、承継対象資産等の精査や譲渡金額の調整等が必要であるため未定としておりました。

予定日どおり株式譲渡が完了し、これに関連した収支影響額を算定した結果、関係会社株式売却益3,809百万円を特別利益に計上いたしました。

2. 連結決算における特別損失の計上について

(1) 固定資産減損損失の計上

当社および連結子会社におきまして、経営環境の悪化による収益性の低下が生じたため、保有する固定資産につきまして、投資額と、投資期間全体を通じた回収可能額の今後の見通しについて比較検討を行った結果、回収可能性はないと判断し、減損損失121百万円(食品流通事業で8百万円、教育関連事業で113百万円、全社0百万円)を特別損失に計上いたしました。

(2) 訴訟損失引当金繰入額の計上

当社は、2023年11月29日付「当社に対する損害賠償請求訴訟の提起に関するお知らせ」および2024年7月31日付「当社に対する損害賠償請求訴訟の提起に関するお知らせ」のとおり、当社子会社である株式会社ウィッツが平成29年3月31日まで運営していたウィッツ青山学園高等学校のサポート校を運営しておりました、株式会社河合ゼミナールおよび杉浦孝宣氏から、当社および当社連結子会社である株式会社ウィッツ並びに前当社代表取締役の福村康廣に対し、訴訟を提起されております。

前当社代表取締役の福村康廣より上記の訴訟についての全責任を負担する意向を受けておりましたが、2024年8月23日付「代表取締役の異動(解職)及び社長交代に関するお知らせ」のとおり、代表取締役が異動になった事実を踏まえて再検討を行った結果、本訴訟の判決が原告らの請求どおりに確定した場合に備え、2025年3月期第2四半期において、将来発生する可能性のある損失見込み額186百万円を特別損失(訴訟損失引当金繰入額)に計上いたしました。

3. 業績にあたる影響

特別利益および特別損失につきましては、本日公表の「2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）」に、反映しております。

- （参考）2016年12月16日付「当社に対する損害賠償請求訴訟の提起に関するお知らせ」
2016年12月27日付「反訴の提起の決議に関するお知らせ」
2017年3月30日付「反訴の提起に関するお知らせ」
2021年7月20日付「当社及び当社子会社に対する訴訟の判決に関するお知らせ」
2021年8月2日付「連結子会社による控訴の提起に関するお知らせ」
2022年11月2日付「連結子会社による控訴の判決に関するお知らせ」
2022年11月11日付「特別損失の計上及び2022年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」
2022年11月14日付「上告及び上告受理申立てに関するお知らせ」
2022年12月6日付「特別利益発生の見込みに関するお知らせ」
2023年9月8日付「当社及び連結子会社に対する損害賠償請求訴訟の最高裁決定に関するお知らせ」
2023年11月29日付「当社に対する損害賠償請求訴訟の提起に関するお知らせ」
2024年5月13日付「子会社の設立、連結子会社間の会社分割並びに子会社の株式譲渡に関するお知らせ」
2024年7月31日付「当社に対する損害賠償請求訴訟の提起に関するお知らせ」
2024年8月23日付「代表取締役の異動（解職）及び社長交代に関するお知らせ」

以上